

(様式)

東日本大震災対策委員会分科会の設置について

分科会等名：放射線の健康への影響と防護分科会

1	所属委員会名	東日本大震災対策委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震及びそれに起因する津波により東京電力福島第一原子力発電所は甚大な損傷を受けた。その結果、同発電所から放射性物質の流出という事象が発生し、周辺住民への避難指示等が出されるとともに、農産物、浄水場の水、海水等から同発電所を発生源とみられる放射性物質が検出されている。</p> <p>国民は、政府等による発表、マスメディアによる報道、Web等からの大量の情報をどのように理解し、行動したらいいのか戸惑っており、また、我が国にはリスクコミュニケーションがあまり根付いていないため、健康や生活に対して大きな不安を抱いている。</p> <p>このため、日本学術会議が、正確かつ役に立つ情報を国民に向けて発信することにより、国民が正しい知識に基づく行動を起こすことを支援するとともに、国民から健康や生活への不安を取り除くことを、この分科会の設置目的とする。</p>
4	審議事項	放射線による健康への影響及び防護措置について、リスクコミュニケーションを取り入れながら国民にわかりやすく報告する。また、放射性物質の検出状況の正しい情報及びその情報の意味するところを、国民にわかりやすく報告する。
5	設置期間	時限設置 平成23年4月5日～平成23年9月30日 常設
6	備考	緊急に行動を起こす必要があるため、メール等による審議も活用する。